

被爆80年 第5回核兵器廃絶市民講座



朝長万左男 特別講座

受講料無料

申込不要(オンライン参加
要申込)

核兵器国の
若者との対話

2026
2.14 SAT 13:30
15:00

講座終了後
「RECNAと語ろう」
があります。

会場 長崎原爆資料館ホール

周辺地図は
こちらから▶



朝長先生ら被爆者は2023年に、世界の若者たちに被爆の実相、核兵器廃絶への思いを直接伝える「ヒバクシャ・ミライ・プロジェクト」を立ち上げました。とりわけ、核兵器を持つ国の若い世代・市民との対話が不可欠との思いからです。すでに米国・英国の訪問を終え、被爆地からのメッセージを広めてきました。現地でどんな対話があったのか、そこで何を感じたのか――。

Profile

1943年生まれ。長年、血液内科医として被爆者医療、および白血病の研究に取り組む。

2009年から日赤長崎原爆病院院長を務め、現在は名誉院長。

2011年に世界の赤十字社が集う代表者会議で講演し、国際赤十字が核兵器使用禁止に向けて団結し、決議を採択することに貢献した。

2025年、国連独立科学パネル委員に就任。



オンライン配信も
実施します (Zoom ウェビナー)

事前登録はこちらから▶



詳しくはこちら

核兵器廃絶長崎連絡協議会事務局

〒852-8521 長崎市文教町1-14(長崎大学内)

Tel. 095-819-2252/Fax. 095-819-2165



主催
核兵器廃絶長崎連絡協議会 (PCU-NC)

共催
長崎大学核兵器廃絶研究センター (RECNA)

核兵器廃絶
長崎連絡協議会
PCU-Nagasaki Council

